

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	8. 字区域設定事業費						
項	1. 総務管理費	細事業名							
目	14. 地域振興費	担当課・係	自治人権推進課 (執行課: 自治人権推進課)						

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	7,569	要求								7,569
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/地域の個性を活かした魅力あるまちづくり/わかりやすい住居表示及び住居表示板								
	【字区域等の設定に関する業務】	施策体系コード	05-01-01-20-50			事業番号					
	土地区画整理事業等により、大字、字区域及び名称変更の要請があれば区域の設定等を行います。	総事業費	9,984千円			事業期間	平成22年度				
		年度別事業費	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
			0	0	0	0	9,984				
		(事業実施に関する根拠法令) 地方自治法260条									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明)	(事業の目的)	(事業の効果)
土地区画整理事業等の大規模開発により、新町名の設定や字界変更の必要性が生じた際に、住居表示によらず、大字の設定や、字区域の変更、字の名称変更などを行う。 また、換地処分等による住所変更や新字界の変更を市民に浸透させるために、町名地番表示板の設置や町名表示板・地番表示板の配布、町名地番案内板の設置などを行う。	街づくりに即した字の名称や区域の設定を行うことにより、わかりやすい住所を実現する。また、その周知と早期の定着を図り、住みよい街づくりを目指す。	土地区画整理事業等の大規模開発にあわせて新たな字を定めることにより、合理的な地番整理を可能とし、住所の表示や不動産の表示をわかりやすく変更することができる。 また、関連事業の実施により町名変更に伴う新住所の定着を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)
		井野東区画整理事業の換地処分(平成22年12月予定)にともなう事業実施。